



学校だより



2023年 11月30日
横浜市立港南台第一小学校

12月号

Email y3konan1@edu.city.yokohama.jp Tel 832-0210 Fax 832-7771
URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/konandai/>



互いに心に向けることを

校長 海老原 真

赤やピンクのポインセチアが、お花屋さんの店先に並び始め、街には年末を彩るイルミネーションが少しずつ輝きだしました。11月半ばは、汗ばむくらいの暖かい日が続きましたが、12月を目前に、北海道や東北地方などでは雪の便りも伝えられ、着実に冬が近づいてきている様子が見られます。学校の周りでも、多くの広葉樹はその葉を落とし、冬に向けての装いを始めています。

さて、11月18日の土曜参観では、多くの保護者の方々や学校運営協議会委員の皆様方に学校まで足を運んでいただき、心より厚くお礼申し上げます。当日は天候にも恵まれ、子どもたちの普段の様子や授業での様子を身近に感じていただけたこと、学校としてもとてもうれしい思いでいっぱいになりました。特に、3校時の『たてわり活動』は、いつもの授業参観とは違う子どもたちの様子を見ていただけたのではないかと思います。1年と6年、2年と4年、3年と5年というペア学年同士が、教室を移動して行う『たてわり活動』は、学齢の離れた子どもたちが、クイズやゲームなど集会的な活動の運営を通して、お互いに協力し合う楽しさを知り、仲を深めることを目的にして、自主的な活動を行っています。今回の活動でも、各教室ではペアの学年の子が楽しめそうな工夫を凝らした多様なゲームが行われていて、子どもたちの発想の素晴らしさがありました。加えて、違う学年の子が話し始めたら静かにその話に聞き入ったり、高学年の子が下の学年の子の様子を見てしっかりと声かけや行動を促したりなど、互いが会をスムーズに楽しく進めようと気遣い、良さを認め合いながら活動に取り組む姿が見られました。きっと『たてわり活動』という異学年同士の交流の日々の積み重ねが、他者への思いやりの心を育て、学校全体から感じる子どもたち同士の温かい雰囲気につながっているのだなと改めて強く感じました。

相手の考えや様子に思いを馳せる、つまり心に向けることは、他者とコミュニケーションを取るうえで、とても大切なことです。『たてわり活動』を通して、どんなゲームやクイズをしたら周りの人に楽しんでもらえるのか、当日はどのように運営したら盛り上がるのかなどなど、目に見えない相手の考えや様子もあわせて想像し、その心に寄り添っていく活動は、多様な価値観が求められるこれからの社会で、温かく優しく、そして協働的に物事を成し遂げていく際の大事な力を育てていくことにもつながっていくのではないかと思います。

学校だよりの中面を見ていただくとわかる通り、11月は、遠足や校外学習、音楽会など、各学年の行事が目白押しでした。また、5年生の宿泊体験学習も終わり、4月から8ヶ月を過ぎ、学校としての大きな行事も一段落といったところです。ここまで各行事を無事終えることができましたのも、各ご家庭のご協力のおかげだと心から感謝しております。

年の瀬でなにかと気ぜわしい毎日だと思いますが、ぜひ健康・安全で楽しい年末年始をお迎えください。